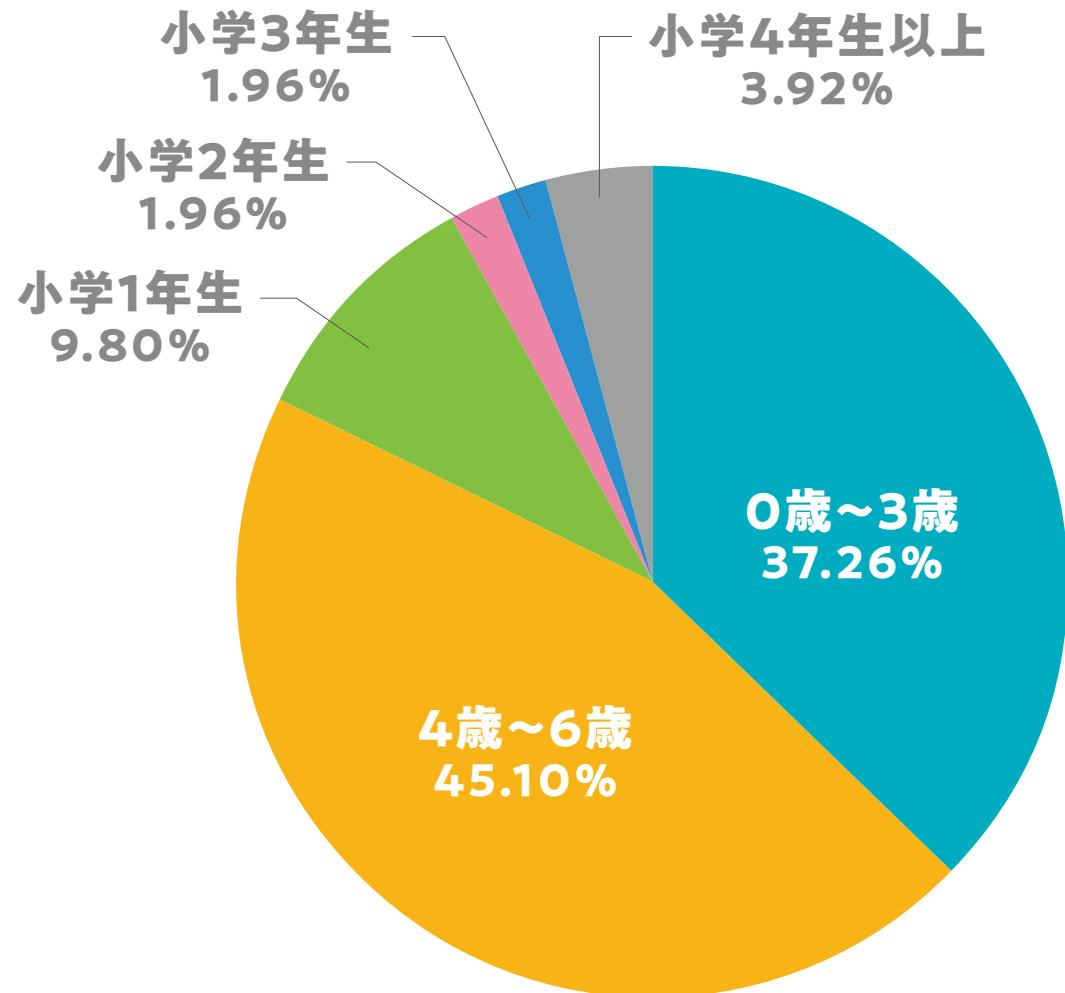


初めて海に行った思い出はいつですか？



海が好きになったきっかけは何ですか？

1位 海で出来ること(遊び等)が好き

37.25%

- ・海水浴
- ・釣り
- ・貝殻拾い

2位 生き物が好き

25.49%

- ・水族館で見た魚がとても綺麗だった
- ・カブトガニ観察会で本物をみた
- ・地元の水族館に行った

3位 海が身近だった

7.84%

- ・祖母・祖父の家が、海に近かった
- ・海岸が近かったので散歩がてら砂浜を歩いていた

4位 海の仕事を見て

5.88%

- ・漁の仕事について行った
- ・地引網漁をしていた学生が、優しかった

4位 海が綺麗だった

5.88%

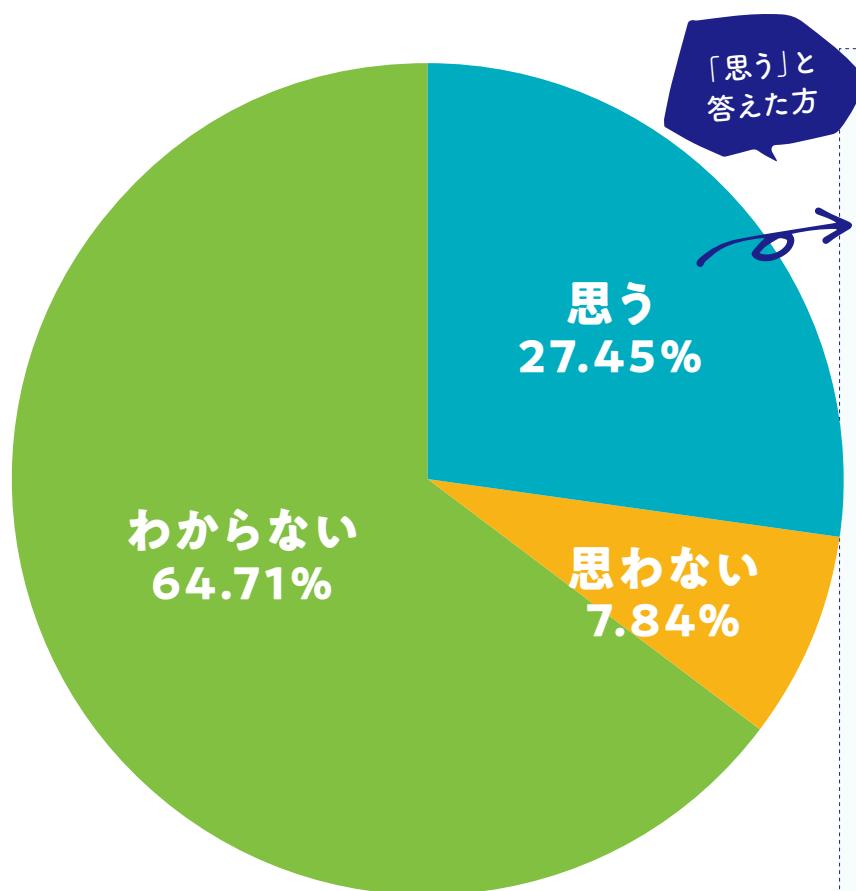
- ・海の中を観た時とても綺麗だった

6位 その他

7.84%

- ・なぞがいっぱいあるから
- ・気が付いた時には好きだった。一番の思い出は石垣島でシュノーケリングをしてイソギンチャクやカクレクマノミを見たこと

学校や友達（オンライン・オフライン含む）、家族で、
自分の影響で海に興味を持った！という人はいると思いますか？



どんな影響を与えたと思いますか？

◆ 海で遊ぶようになった

- みんなで海水浴へ行って楽しい
- 釣りに行くようになった

◆ 海の環境を意識するようになった

- 妹が海をきれいにと心がけるようになった

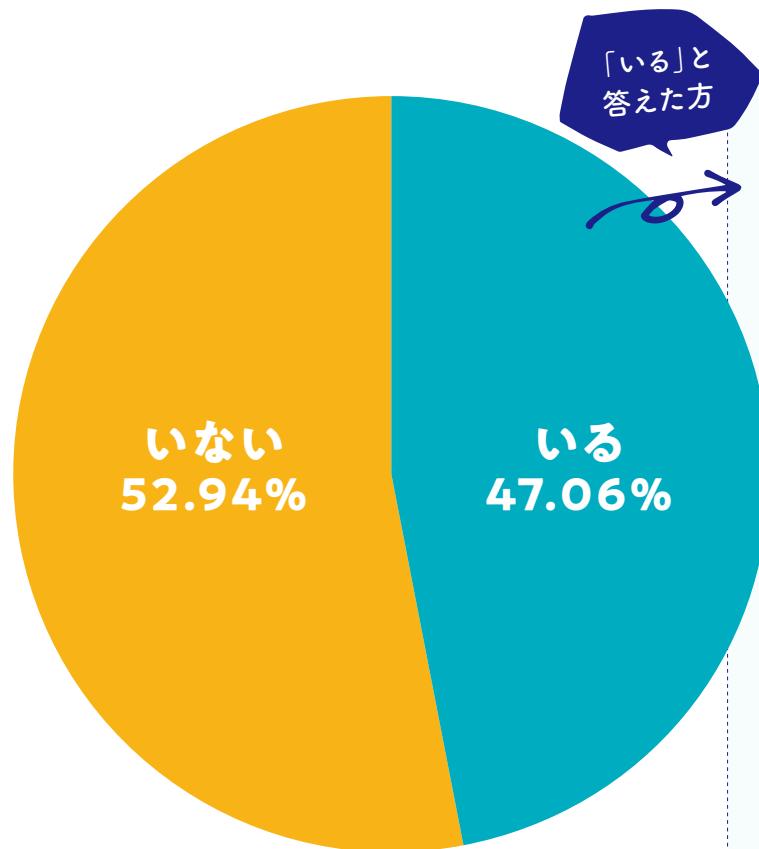
◆ 海の生き物が好きになった

- 一緒に水族館にいって、友だちに色々説明した

◆ 海に興味を持った

- 弟も海に興味を持った
- 友達も海が好きになった
- 学校でサーフィンの話をすると興味を持ってくれて、
担任の先生もよく私のサーフィン話をみんなにしてくれる
- 海や海のイベントに行ってみようと思ってくれた

「海の師匠」と言える人はいますか？



誰ですか?
また、どんなことを教わりましたか？

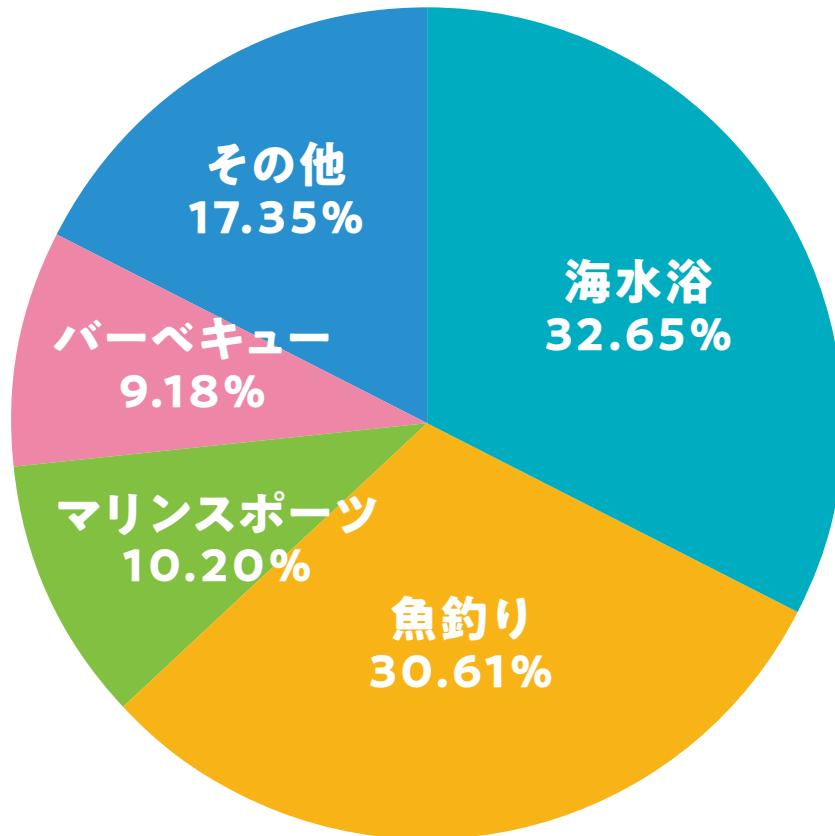
◆ 海の生き物について教えてもらった

- 祖父 > 魚の名前や種類、釣りの仕方を教えてもらった
- お父さん > 魚のさばき方を教わった
- さかなクン > 魚の釣り方や魚を美味しく食べたり捌く方法など
- クラスの子 > 魚の種類
- 座間味の青のゆくる館の先生 > さんごのことや海の生き物、海を守ることにつながる活動
- 開催した事務局の方 > 海ごみの種類や、貝殻から名前・特徴を教えてもらい勉強になった

◆ 海での遊びを教えてもらった

- お母さん > 海で泳ぐこと
- 祖父 > 海釣りを教えてもらった
- 友達 > 釣り
- サーフィンの先生 > サーフィンの楽しさと海の安全について教えてもらった
- お茶の水女子大学の先生 > ウニの発生研究で受精実験や幼生と稚ウニの飼育について教えてもらった。ウニの餌となる植物プランクトンも自分で育てて食物連鎖も学んだ

海ではどのように過ごしますか？



その他の回答

散歩／花火／水切り／磯遊び／浜辺で生き物を探す／キャンプ
砂遊びや、波の音を聞いたりサンセットを眺めたりする

地元の海や行ったことのある海のおすすめポイントを教えてください

海、景色が綺麗

- ・父母ヶ浜～荘内半島 …… 海と景色が、とても美しい
- ・北九州の福間海岸 …… 遠浅で静かで綺麗な海
- ・夏の日本海 …… 冬のイメージとは違ってとてもキレイ!

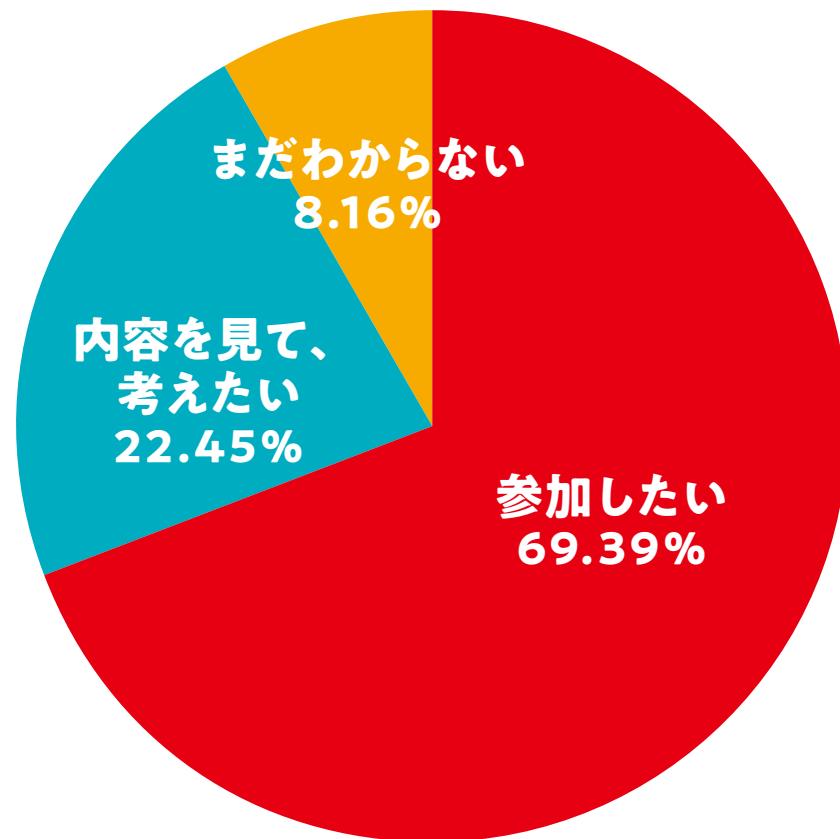
生き物

- ・残波岬近くの海 …… 魚もいっぱいいるし、カメやサメも見たことがある
- ・波の上ビーチ …… たこくらげやきれいなさかながたくさんいて人工ビーチなのにとてもきれい
- ・瀬戸内市虫明の海 …… 人が居なくて、カニやヤドカリを探せる

海で出来る遊び、レジャー

- ・恩納村 …… 瑪瑙の植え付けポイントが感動した
- ・九十九里 …… いつも波があってサーフィンができる
- ・若洲海浜公園 …… 魚がたくさん釣れる、ダイナソーブリッジの景色がかっこいい
- ・座間味島の海 …… 鮮やかなサンゴがたくさんあって、サンゴがケンカをしていて健康そうだった
海が透き通っていて、生き物もたくさんいて、とてもきれいだった

「海と日本プロジェクト」のイベントに2022年も参加したいと思いますか？



「海と日本プロジェクト」で参加したイベントでの学びや感想を教えてください

海の仕事について学んだ

- 帆船の乗船や仕事体験に参加し、操縦室や船長から説明を聞き、帆を張る体験をさせてもらって危険で大変な仕事だと感じた。
- 漁師さん達も環境に配慮して魚をとったり、いりこを作ったりしていることがわかった。海にはいろいろな生き物がいるので、環境を壊さないように普段の生活から気を付けようと気付いた。
- マグロ探求隊に参加して、マグロの養殖について学ぶことができた。将来はマグロの養殖にも興味が出てきた。
- インフォグラフィックコンテストに応募し「どうしたら珊瑚を守れるか?」について自由研究した。
- Atlantic Pacificのオンラインサマーキャンプに参加し海の安全と海洋プラスチック問題について2日間、中高生に混ざって学んだ。
- お茶の水女子大学湾岸生物研究センターの全国一斉ウニの発生研究に参加し受精実験、幼生飼育、稚ウニ飼育をした。
(現在も育成中) ウニの餌も自分で育てて食物連鎖も学ぶことができた。
- 海洋インフォグラフィックコンテストに応募したこと、自分が興味のある問題に対して深く掘り下げることができた。
また他の人の発表から自分が今まで気づいていなかった問題(例えば灯台のお話)もたくさん発見した。
築地に近いので、築地市場の魚屋さんの店主達に近年獲れた魚の変化について聞きに行けたらいいなと思っている。
- 香川シーマスターで、海ごみのこと、伊吹島のいりこのことを学んだ。作り方 森と海の関係について 竹について 森林の大切さ。

海をより身近に感じるようになった

- 海は人間、特に沖縄の人にはとても近い存在で、時代を超えた、様々な年代層の人たちに愛されているとわかった。
- 身近な水俣の海にヒメタツがいることを知りました。
- 沢山の魚がいるなど、海の豊かさを知り、海の豊かさを守りたいと思った。

「海と日本プロジェクト」で参加したイベントでの学びや感想を教えてください

海の生き物・食べ物について学んだ

- 魚さばき教室で作ったいわしの蒲焼きをよく作っている。地元で捕れる魚を積極的に買っている。
- さばける塾に参加して、いつも食べているものは、加工されていることが分かった。いつも食べているものより天然のものは骨が太くて多いことがわかった。
僕たちは普段、加工しているものをよく見ていて、天然なものをあまり見ないことが分かった。今後は天然なものを食べたいと思った。
天然のものを守るためにこれからビーチクリーンなどをやって海を大切にしたいと思った。
- 海にごみが増えているためにクジラの歯にごみが挟まっている事を知って、ポイ捨てをしないようにしないといけないと思った。
- 友達と一緒に楽しく海の問題について学校では学べないことを学んだり、
魚を捌いたりする貴重な体験ができて改めて海を大切にしていかなきゃいけないと思った。
- 塩づくり、マーラン船づくりをして沖縄の歴史やすごさを学んだ。
- 海苔のことを学び家族や学校でも説明が出来てみなに驚かれたのが嬉しかった。
- ひょうごシーレンジャーで海がきれいすぎると栄養も無くなってしまうということを知ったので海をきれいに保ちつつ栄養が海に戻って行ったらいいなと思った。
- カブトガニの放流のイベントで初めは泊まりで不安だったけど、3日間とても楽しく過ごすことができたこと。

環境問題について学んだ

- 海が汚れていることを知り、自分達が出来る事をやりたい。
- 海ごみは生き物に良くないこと、陸からキレイにすることで海もキレイになることを学んだ。
- 海や浜名湖の環境が変わってきて、海の生き物が危機をむかえていること。自分たちに出来ることは何かを考えていく大切さを学んだ。
- 海の底に沢山のごみがあり人には関係ないと思っても魚に害があったり、そのせいで魚が死んでしまったり、
魚が絶滅しないためにも稚魚を育てたり、工夫をしている。
- 海の問題は海の中だけではなく海の外にも問題があると分かった。

海の問題に対して、既に実行しているアクションがあれば教えてください

ごみをへらす活動

- ビーチクリーン（海に行ったときにごみが落ちていたら拾っている）
- 毎月地域の人と、ボランティアで家の前の通りをきれいにしている
- なるべくプラスチックごみを出さないようにしている
- ビーチクリーンや釣りに行った時に、自分のごみと一緒に持ち帰ったりしている
- 珊瑚の再生プロジェクトへの参加を計画中
- 水に優しい洗剤を使うこと
- ごみを必ず持って帰る
- 近所のごみ拾い
- プラスチックごみを減らすこと
- 海や環境・人にも優しい商品を使う

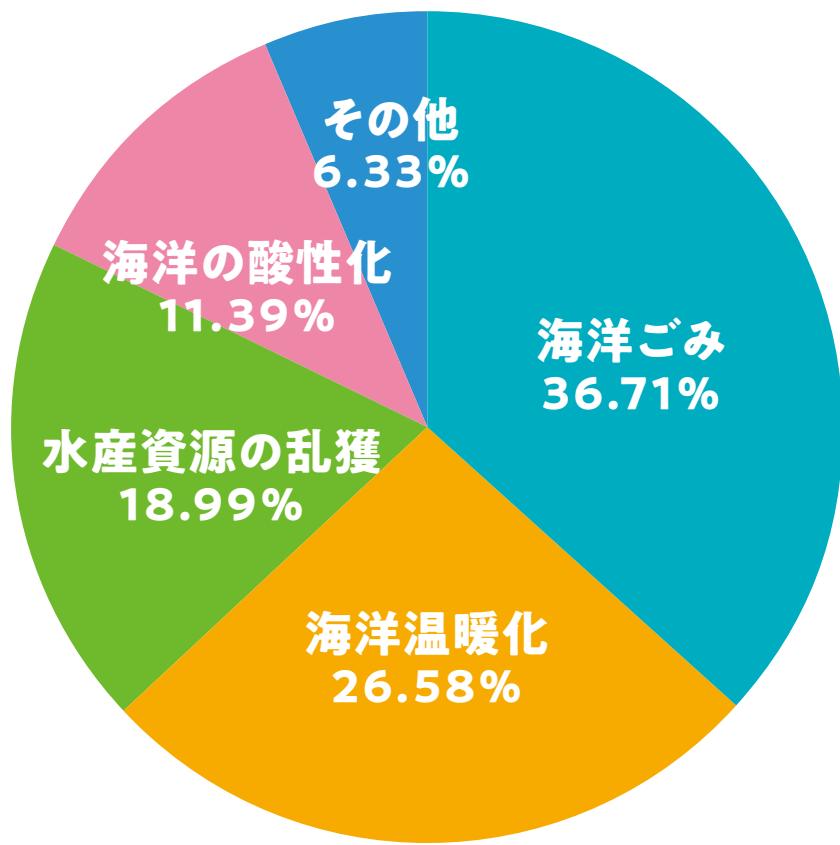
海について知識を深める

- 本や記事を読んでいる
- 水ジャーナリストのコラムを読んで、海洋水質汚染の改善策を考える
- 学校の自主学習で海についてまとめた
- 海について調べる

周囲に海洋問題について発信する

- ごみ拾いをして、その仲間を増やすべくSNSなどで発信している
- 海岸でのごみ拾い、自由研究で調べて他の人に関心を持ってもらえるようにアピール

2022年取り組みたい（知りたい、調べたい、考えたい等）海の課題は何ですか？



あなたが考える理想の海を教えてください

ごみのない綺麗な海

- ごみ一つないきれいな海
- いろんな生き物がたくさんいる海
- 水が澄んだ綺麗な海
- 海洋ごみがなく魚やサンゴなどの自然のものだけの海
- 地面が見える海

生物が過ごしやすい豊かな海

- 全ての生物が共生していける海
- 減ってきていた魚たちがまた増えて元気な魚がたくさんいる海
- 人が出来る海への対策を最大限にして、海を想う事が当たり前の世の中になって、
海も海に住む生き物たちもみんなが安心して生きていける、豊かな海
- 危険のない海。海の栄養が豊富で珊瑚やイカナゴの量がこれ以上減らない豊かな海がいい
- 色々ないきものがたくさんいて、人といきものが楽しく安心して、
きれいなサンゴがたくさんあって、あおくてすきとおってて、きれいで美しい海
- 色々な生命が育つ豊かな海

大きくなったら何になりたいですか？（将来の夢）

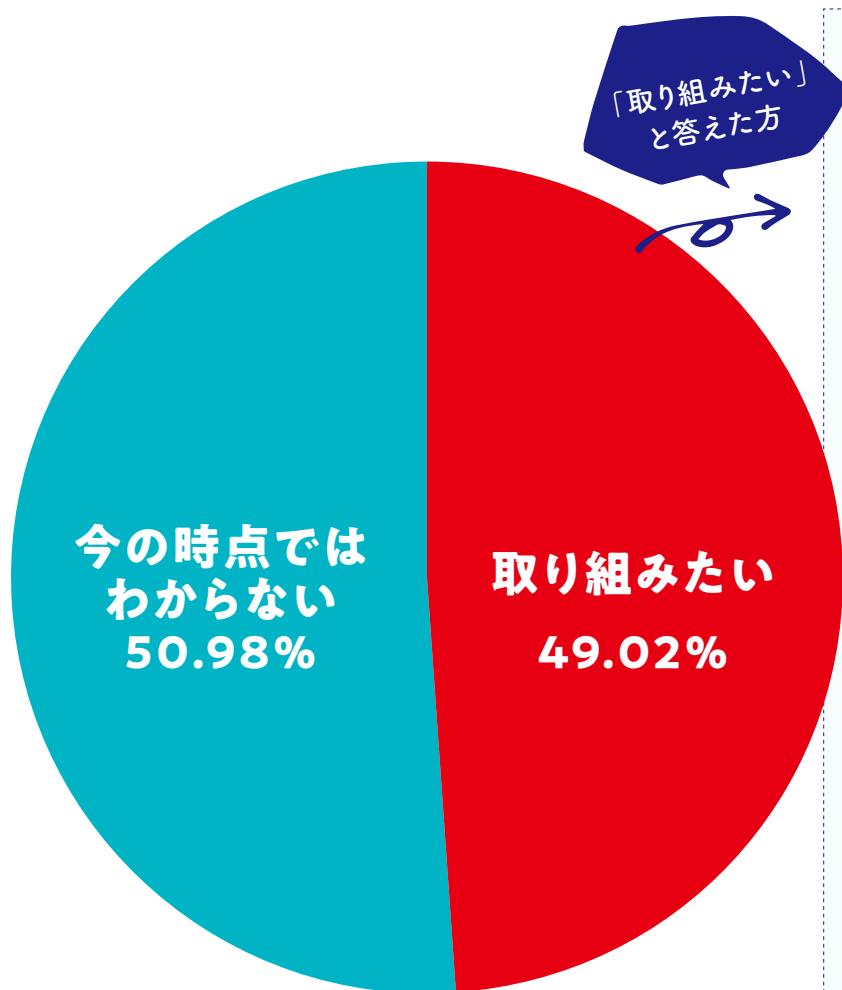
海に関係ある仕事

- 海を守るプロサーファー
- まだ決まっていないけど
海や生き物に関する世界のためになる仕事
- 海上保安官
- マグロに関わる仕事
- 海洋学者
- 海上自衛隊員
- まぐろを釣る人
- 亀のエキスパート
- 水族館飼育員
- 海に関する発明家

海に関係ない仕事

- 警察官
- 学校の教師
- 教師
- 水泳選手
- 会社の商品企画開発
- サラリーマン
- 司法書士
- 宇宙飛行士
- 自衛官
- 獣医
- 医者
- 科学者
- ダンサー
- 陸上選手
- 声優
- 司書
- 生き物の飼育員
- 保育士

将来、海に関わる仕事や活動に取り組みたいですか？



どんな仕事／活動ですか？

◆ 環境保全

- ・海洋環境保全ボランティア
- ・海上保安庁で、海水汚染などを取り組みたい
- ・海を守るプロサーファー
- ・お茶の水女子大学で海洋生物（ウニ）の先生になってみんなに教えたい

◆ 清掃活動

- ・海ごみ拾いなど
- ・ごみ拾い侍のように率先してごみを拾う活動
- ・泳ぎながら海に落ちている釣り道具やごみを回収する

◆ 研究／調査

- ・水族館の飼育員
- ・大規模中間育成施設、水族館

◆ 漁に出る

- ・地引網・船で漁体験をしてみたい
- ・水族館のバックヤード見学やイルカと泳ぎたい
- ・吾智網の漁師
- ・マグロ漁師・マグロの養殖